

## 海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：国際教養学部

学年：2年

留学先大学：フィンランド/ユヴァスキュラ大学

現在の学期：spring

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	10:15~11:45 Japanese Teaching Support 16:15~17:45 Survival Finnish 14:15~15:45 Family, Care and Social Policy (3月から)
火	10:15~11:45 Media and Interculturality (4月から)
水	10:15~11:45 Japanese Teaching Support 12:15~15:45 Communication in a Multicultural Workplace(2月後半から) 10:15~11:45 Academic English Communication2 (3月から)
木	10:15~11:45 Survival Finnish
金	10:15~11:45 Japanese Teaching Support 13:15~14:45 Introduction to Intercultural Communication 10:15~11:45 Academic English Communication2 (3月から)
土・日	

履修科目や近況について

履修科目は、主に学科に開講されているものと、留学生向けのものから選びました。Education in Finland の履修を検討していましたが、他の授業と重なってしまい、履修を見送りました。最初の履修計画から変わることを念頭に置いておく方が良いかと思います。

Japanese Teaching Support は、ユヴァスキュラ大学の日本語の授業に ALT として参加します。学生の日本語学習のサポートや、担当教員の方がフィンランド人のため、授業資料の添削をしたり、テストの採点をしたりします。日本語の授業のレベルが1～6まであり、自分の履修状況によって参加するクラスを選ぶことができます。私は日本語2

のクラスに参加しています。授業内容に合わせて、日本文化を紹介するプレゼンテーションをしたり、実際に授業をしたりします。最終的にはレポートで評価されます。

Survival Finnish は、留学生向けのフィンランド後の授業です。授業は週に2回、1ヶ月行われます。日常生活に必要なフレーズを学びます。街に出てアクティビティをする日もありました。毎回小課題・出席があり、最終的には試験があります。

Family, Care and Social Policy は3月から始まります。家族、介護、社会政策に関する基礎的な授業です。最終レポートと、グループプレゼンテーションがあります。

Media and Interculturality は4月から始まります。学科に開講されている授業で、異文化コミュニケーションがメディアを通じてどのように形成されているかを学びます。個人課題とグループ課題があります。

Communication in Multicultural Workplace は2月後半から始まります。留学生向けに開講されています。文化的に多様な職場で働くことの利点と課題を学びます。ワークショップ、グループプロジェクト、プレゼンテーションなどがあります。

Academic English Communication2 は3月から始まります。留学生向けに開講されています。学術的な英語スキルを向上させる授業です。プレゼンテーションやグループワークなどがあります。

Introduction to Intercultural Communication は異文化コミュニケーションの入門の授業です。異文化コミュニケーションの基礎を学びます。毎授業ディスカッションがあります。学科開講科目で、専門用語が多いため、予習をしないとディスカッションについていけない時があります。最終課題はグループプレゼンテーションで、グループで料理を作り、その際に観察したことを授業で扱った理論と結びつけて発表します。

寮は三人でルームシェアをしています。キッチン、バスルームは共用です。自室は鍵付きで、家具もついています。ベッドリネンはないので、現地で買うか、持ってくるというです。ベッドリネンなどの日用品を買うなら、prisma か tokmanni がおすすめです。寮は soihtu というところで、サウナ（無料・有料どちらもある）、ジム（無料）、自主室（無料）が使えます。学食は、soihtu 内にも、大学内にもあり、3.10€です。

Q-building に住んでいるのですが、soihtu 内で一番古いらしく、暖房の効きが弱かったり、電気コンロが温まるのが遅かったりします。寮の申請をする際に、希望を書く欄があったら、Q 以外を希望することをおすすめします。

寮から大学まではバスで10分ほどで、バス定期券を買って使っています。バス定期券

は、初回だけ窓口に行く必要がありますが、それ以降はオンラインで更新できるため便利です。徒歩なら30分ほどなので、寒さに強い人や、運動したい人は歩いてもいいと思います。

食料品は、寮の近くの s-market か、市内中心部にある lidl がおすすめです。

授業外では、課題をしたり、友達とスケートをしたり、スキーをしたりしています。ESN という留学生向けの団体が頻繁にイベントを企画しているので、それに参加することもあります。暇な時に街中をただ散歩するのも楽しいです。



寮のキッチン



キャンパス



ハイキングして BBQ



ソリ



凍った湖でスケート



フィンランド人のお家でオリンピック鑑賞